

## (4) 啓発資料《人権課題別一覧》



番号	タイトル(題名)・ジャンル・時間	内容	分野、対象、制作年度 企画・制作、申し込み先
<b>①人権一般</b>			
4	<b>きつねのかんちがい</b> アニメーション 28分	井戸に落ちて溺れ死んだこぎつねのため、心やさしい若者が墓をつくり、葬ってやるが、こぎつねを殺されたとかんちがいした親ぎつねから嫌がらせを受ける。 私たちは、「かんちがい」、「思い込み」、「きめつけ」によって相手を傷つけることがある。本作品は、合理的・科学的なものの見方・考え方を身につけることを目的に制作された。	<b>人権一般</b>
			<b>小学生(低学年)</b>
			平成15年度
			電通テック関西支社 人権啓発センター
244	<b>実践・情報モラル あなたの会社は大丈夫？ ～人権に配慮した 個人情報の取り扱い～</b> ドラマ 39分	個人情報保護に取り組む中小企業を舞台に、周囲の社員から浮きがちな担当者、業務の現実との葛藤に苦しむ管理者、危機に直面して決断を迫られた経営者の奮闘をドラマで描き、人権を尊重した個人情報保護の重要性、効果的な取り組みについてわかりやすく解説し、「あなたならどうする？」と問いかけます。 第1話 情報紛失?、第2話 悩める担当者、 第3話 写真騒動、第4話 本当の危機、 第5話 新たなる旅立ち (経済産業省中小企業庁の企画・著作作品)	<b>個人情報の取り扱い</b>
			<b>成人・企業</b>
			平成19年度
			(財)ハイパーネットワーク社会研究所 人権啓発センター
242	<b>小学生のための人権 パート1 思いこみに気づく</b> ドキュメンタリー 14分	この作品はテーマを2つにした構成になっています。1つはいまの日本のホームレスの人や支援する人々の話から「思いこみてなんだろう?」と考えさせます。さらに、日常生活の中でのいろいろな思いこみの理解を深めます。2つ目のテーマは、身体に障害のあるスクールカウンセラーの暮らしを通して、「ちがいを受け入れる」大切さを学びます。	<b>人権一般</b>
			<b>小学生(高学年)～</b>
			平成21年度
			東映(株)教育映像部 人権啓発センター
243	<b>小学生のための人権 パート2 大切なわたし 大切なあなた</b> ドキュメンタリー 15分	この作品はテーマを2つにした構成になっています。1つは「きずつくこと きずつけること」をテーマに、人に大切にされることが人を大切に作る心につながることを学びます。2つ目として「大切な自分大切なみんな」をテーマに、小学生から大人までいろいろな人にインタビューして、いろいろな人の言葉を聞くことで、自分を大切に、相手も大切にすることはどういうことかを考えさせた作品です。	<b>人権一般</b>
			<b>小学生(高学年)～</b>
			平成21年度
			東映(株)教育映像部 人権啓発センター
250	<b>職場の人権 ～相手のきもちを 考える～</b> ドラマ 27分	社員相談室の新人相談員佐藤が、職場で起こる様々なトラブルや悩みに遭遇することによって、“相手のきもち”を考えるとどういうことなのかを理解していく過程をドラマ仕立てで描く。 ①派遣社員のきもち 正社員のきもち ②上司のきもち 部下のきもち ③女のきもち 男のきもち ④きもちを想像する ⑤きもちを伝える 受け取る ⑥ダイバーシティ～職場は多様な人々の動く場所～	<b>パワハラ・セクハラ</b>
			<b>成人・企業</b>
			平成20年度
			東映(株)教育映像部 人権啓発センター

番号	タイトル(題名)・ジャンル・時間	内容	分野、対象、制作年度 企画・制作、申し込み先
9	親愛なる、あなたへ ドラマ 37分	現在、都市化や核家族化が進行し、地域社会における人々の結びつきが弱まっています。近隣同士であっても互いに無関心、無理解でいることにより、様々な人権問題が起きています。このドラマでは、一人一人の人間の気づきと再生を中心に描いています。一人一人の『気づき』こそが、互いに支え合う力が低下した地域の『再生』につながります。無関心、無理解という冷たい壁を破って、温かい見守りと相互支援を進めることの大切さを語りかけます。	人権一般
			中学生～
			平成20年度
			東映(株)
			人権啓発センター
16	平成17年度人権啓発 指導者養成講座 (専門課程) Vol.1 講演記録 49分	愛媛県が開催した講座のダイジェスト。 講師は、高知県越知町立越知小学校校長 山中千枝子さん。 「人権教育・啓発のための工夫、改善、スキルアップについて」 ～ひと味ちがう人権ワークショップ～ ○見通しをもって教育を ○最良のワークショップは講演 ○心をときほぐす ○過去を知り適切に伝える ほか	人権一般
			指導者向け
			平成17年度
			愛媛県
			人権啓発センター
265	メンタルヘルスと人権 ～あなたの心の声を 聞いていますか～ ドラマ 30分	商品製造会社で働く30歳の堺は、どこにでもいる会社員です。無遅刻無欠勤だった彼が日々の過重な業務とパワー・ハラスメントによって疲れていきます。妻とのありふれた日々にも亀裂が生まれ、やがてうつ病へ、そして回復期から職場復帰までを、うつ病の彼を取り巻く人々、上司・同僚・家族と当事者本人の視点から考えるドラマです。	メンタルヘルス
			成人・企業
			平成21年度
			(社)部落解放・人権研究所
			人権啓発センター
266	私が私らしくあるために 一職場の コミュニケーションと 人権一 ドラマ 26分	主人公は、契約社員の渡辺直美。かつては、この会社の正社員でしたが、契約社員として職場復帰しています。渡辺が契約社員として体験した様々な問題について、一人一人が自分の課題に気づいたとき、職場が一つにまとまっていくことを紹介するドラマです。	人権一般
			成人・企業
			平成21年度
			東映(株)教育映像部
			人権啓発センター
②女性			
12	デートDV 解説 30分	①デートDV(ドメスティック・バイオレンス)とは?(親密な関係の人への暴力)、②デートDV再現ドラマ(高校生カップルにおきていること)、③暴力の種類(からだへの暴力だけでなく心への暴力も暴力)、④DVは力と支配(相手を思い通りに動かすことが目的)、⑤デートDVをおこす要因(要因1:力と支配、要因2:暴力容認、要因3:ジェンダー・バイアス)、⑥学び落とす(学んでしまったまちがったことに気づく、再現ドラマの高校生ふたりの気づき)⑦学ぶ(ふたりの高校生が相手を尊重することを男女の大学生との会話から学ぶ)	女性(DV)
			高校生～
			平成18年度
			アウェア
			人権啓発センター
254	人と人との よりよい関係をつくるために 研修用教材 42分	若年層を対象とした交際相手からの暴力の予防啓発教材『人と人とのよりよい関係をつくるために』を使った授業の例を、指導者向けにわかりやすく解説した教材です。若年層にそのまま視聴させることもできる構成になっています。	DV
			指導者向け
			平成21年度
			内閣府男女共同参画局
			人権教育課

## (4) 啓発資材《人権課題別一覧》

DVD 

番号	タイトル(題名)・ジャンル・時間	内容	分野、対象、制作年度 企画・制作、申し込み先
<b>③子ども</b>			
5	ここに咲く花 ドラマ 35分	いじめ構造の中で多数を占める傍観者、観衆たちが一歩踏み出し、勇気を出して声を発すれば、必ず解決につながるということを訴えます。	いじめ
			小学生(高学年)～
			平成19年度
			東映(株) 人権啓発センター
15	ひとみ輝くとき ドラマ 35分	いじめの責任は加害者だけにあるのか？学校・家庭・地域が一体となってこの問題に取り組み、ほとんどの生徒達が仲裁者ではなく、傍観者や観衆であることに気づいていきます。	いじめ
			小学生(高学年)～
			平成19年度
			共和教育映画社 人権啓発センター
<b>④高齢者</b>			
2	老いを生きる ドラマ 35分	認知症の問題と不幸にも家族から受ける虐待を取り上げ、老いの問題を自分のこととして捉え、高齢者からのサインに気づき、やさしさや思いやりの心を行動に表すことを描きます。	高齢者
			成人
			平成18年度
			共和教育映画社 人権啓発センター
19	平成17年度人権啓発 指導者養成講座 (専門課程) Vol.3 講演記録 68分	○フィールドワーク 佐川光俊 県人権対策課係長 高齢者施設におけるフィールドワークと 体験学習の進め方 ○介護相談員模擬体験 ～実際の体験を通じて～ ○講義 大谷るみ子 大牟田市認知症ケア研究会代表 「いつだってここは生きている」	高齢者
			指導者向け
			平成17年度
			愛媛県 人権啓発センター
<b>⑤障害者</b>			
1	エールを贈るバス ドラマ 29分	直子(11歳)の母親は、バスの車内で障害のある少女、智香(8歳)の心を傷つけてしまう。直子は、すぐに母のまちがいに気づき、母と二人で、智香のところに謝りに行った。勇気を出して謝ったことで、直子と智香の間に友情が芽生え、直子たちは、障害者も健常者も同じ社会の一員として、認め合うことの大切さを学んだ。	障害者
			小学生～
			平成16年度
			共和教育映画社 人権啓発センター
<b>⑥同和問題</b>			
6	差別意識の解消に向けて (第1巻) ～人権のまちづくり～ ドキュメンタリー 29分	「同和地区の土地に対する忌避意識」の問題を取り上げます。人権のまちづくりの現場を訪ね、まちづくりをとおして差別や偏見の解消に取り組む人々の思いを伝えます。	同和問題
			成人
			平成19年度
			大阪人権問題 映像啓発推進協議会 人権啓発センター

番号	タイトル(題名)・ジャンル・時間	内容	分野、対象、制作年度 企画・制作、申し込み先
7	差別意識の解消に向けて (第2巻) ～土地差別～  ドラマ・ドキュメンタリー 23分	実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現するとともに、インタビューで生の声を紹介します。実際に人権問題に直面したときに、どのように対処すべきか考えます。	同和問題
			成人・企業
			平成19年度
			大阪人権問題 映像啓発推進協議会  人権啓発センター
8	差別意識の解消に向けて (第3巻) ～土地差別問題を考える～  ドキュメンタリー 23分	実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、実態のない噂や風説に基づいて根強く残る同和地区に対する忌避意識が自分の利害に関係する宅地建物取引に直面した時、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考えます。そして、具体的な対応方法の一例をケーススタディで紹介しています。	同和問題
			成人
			平成19年度
			大阪人権問題 映像啓発推進協議会  人権啓発センター
10	青春の ヒューマン・ステージ  ドラマ 31分	主人公である高校生の美和を通して、社会生活の様々な場面に存在する偏見や差別を考えます。	同和問題
			高校生～
			平成18年度
			(財)福岡県 人権啓発情報センター  人権啓発センター
11	大地の母きくゑ  ドキュメンタリードラマ 32分	きくゑは、部落に生まれ、差別を乗り越え、大正、昭和、平成と生き抜いてきた。娘が仲の良かった友だちの親から酷い差別を受けたときの悲しみと悔しさから、子どもと家族を守るために差別と闘う決心をする。また、生活苦から考え出されたうどん作りが、思わぬところで地域社会で役立つことになり、80歳を過ぎたいまなお、きくゑの活動はとどまることはない。	同和問題
			小学生～
			平成17年度
			共和教育映画社  人権啓発センター
13	天気になあれ  アニメーション 41分	「今日なお部落差別が存在するのはなぜか？」被差別の境遇に生きてきた一人の女性の記録。岸キヌ工さんの原作「みやらけの子守歌」をもとに作られたこの物語は、昭和初期の少女時代から昭和40年代の壮年期に至る原作者の、差別に耐え貧困と戦争に苦しみながらも、子供たちに将来を託して闘った姿を描きます。	同和問題
			小学生～
			平成6年度
			大阪市・ 大阪市教育委員会  人権啓発センター
251	同和問題と人権 —あなたは どう考えますか—  アニメーション 28分	日本固有の人権問題で、国民的課題でもある同和問題に焦点をあて、ある家族の話し合いを通じて、国や地方公共団体等の施策やいまだに残る差別事象、偏見などをわかりやすく紹介した作品です。	同和問題
			成人
			平成20年度
			法務省人権擁護局 (財)人権教育啓発推進センター  人権啓発センター

## (4) 啓発資料《人権課題別一覧》

DVD 

番号	タイトル(題名)・ジャンル・時間	内容	分野、対象、制作年度 企画・制作、申し込み先
14	花束をあなたに ドラマ 53分	人権劇の準備に取り組むPTA活動が舞台。「同和教育なんて自分に関係ない」と考える主人公だったが、人のうわさや思いこみで作られた自分の差別心に気付いていく。 南宇和郡愛南町の人権啓発劇団「おっとりっしゃ」のメンバーが書いた脚本をもとに同劇団が、自らの手で演出・撮影し、映画化したもの。	同和問題
			高校生～
			平成17年度
			おっとりっしゃ 人権啓発センター
17	平成17年度人権啓発 指導者養成講座 (専門課程) Vol.2 上巻 講演記録 62分	人権教育・啓発をどのように進めているか、今後どうすすめるのか」の取り組み報告。 ○はじめに／米田孝弘 県人権啓発指導員 ○事例発表／高津章人 新居浜市副課長 ○事例発表／高橋恭敬 土居中学校教諭	同和問題
			指導者向け
			平成17年度
			愛媛県 人権啓発センター
18	平成17年度人権啓発 指導者養成講座 (専門課程) Vol.2 下巻 講演記録 60分	○事例発表／秋本良次 宇和島市教委課長補佐 ○会場からの質問に答えて ○研究協議／米田孝弘 県人権啓発指導員	同和問題
			指導者向け
			平成17年度
			愛媛県 人権啓発センター
⑦外国人			
20	ホームタウン 朴英美(パク・ヨンミ) のまち ドラマ 54分	在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、名前や国籍の違いを認めあい、それぞれの生き方・考え方を大切に相互に理解しあうことの必要性を学びます。	外国人
			中学生～
			平成19年度
			東映(株)教育映像部 人権啓発センター
⑨ハンセン病患者・回復者			
246	一人ひとりの 世界人権宣言 (日本語版、 日本語字幕版) ドキュメンタリー 40分	「世界人権宣言」採択の経緯や人権尊重の精神などを学び、その精神が日常生活においてどのようにいかされるべきか、身近な活動事例の紹介をとおして「世界人権宣言」を知り、人権についての理解と知識を深める内容となっています。 全4編の構成で、本編の40分に加えて、ショートプログラム①30分：ハンセン病回復者を通じて、移動・居住の自由を考えます。ショートプログラム②29分：高齢者紙芝居劇団を通じて、社会保障について考えます。ショートプログラム③30分：障害のある人と障害のない人がペアを組む「車椅子ダンス」を通じて、障害者の権利を考えます。最後にダイジェスト版23分も収録されています。(大阪人権問題映像啓発推進協議会の企画作品)	ハンセン病回復者・ 高齢者・障害者
			高校生～
			平成20年度
			(株)テレコープ 人権啓発センター
21	未来への虹 ーぼくのおじさんは、 ハンセン病ー アニメーション 30分	正太は、国立療養所多磨全生園に住むおじの平沢保治さんのところにおつかいを頼まれた。はじめて訪れる全生園や平沢さんの容姿に正太は驚く。そんな正太に平沢さんは語りかける…ハンセン病という病気にかかり14歳のときに入所したこと。園から出ることも許されず、逃げ出したり抗議したりする人たちは監房に入れられることもあったこと。病気が治るようになってからも差別を受けてきたことを…。 2年後、正太は再び全生園を訪れる。	ハンセン病回復者
			小学生～
			平成17年度
			(財)人権教育啓発推進センター 人権啓発センター



番号	タイトル（題名）・ジャンル・時間	内容	分野、対象、制作年度 企画・制作、申し込み先
<b>⑩犯罪被害者</b>			
240	<b>ある日突然 最愛の娘を奪われて ～犯罪が その後にもたらすもの～</b>  ドラマ、解説 41分	鈴木和子さんの長女、幸子さんは大学の同級生にストーカー行為を受け、殺害されました。幸子さんを亡くしたことだけでも、耐えきれないほど苦しんだご家族をさらに傷つけたのは、事件後における周囲の人々の様々な態度や反応でした。 犯罪被害によって大切な家族を失った方の喪失感、孤独感、不信任は計りしれません。あなたも、気づかないうちに誰かを傷つけていませんか？ （内閣府犯罪被害者等施策推進室の企画作品）	<b>犯罪被害者</b>
			<b>成人</b>
			平成20年度
			(株)日テレアックスオン 人権啓発センター
245	<b>友達が被害者になったら</b>  ドラマ、解説 20分	犯罪被害者等基本計画に基づき、児童・生徒の犯罪被害者等への理解の増進を図るため作成された、犯罪被害者等に関する児童・生徒向け啓発用教材です。 交通事故により弟を亡くした友人に、どのように接したらいいか悩む中学生を主人公にしたドラマと、被害者支援を行っている方へのインタビュー等を通して、被害者が置かれた状況や支援の流れについて理解を促すものです。 （内閣府犯罪被害者等施策推進室の企画・監修作品）	<b>犯罪被害者</b>
			<b>小学生（高学年）～</b>
			平成21年度
			(株)ザ・コンベンション 人権啓発センター
261	<b>民間被害者 支援団体における 支援員養成研修 初級編 基本的な法律と制度 (1)</b>  研修用教材 47分	弁護士及び大学教授が、犯罪被害者等基本法や諸外国の法制度等について説明します。  ○犯罪被害者等基本法とその展開 ○諸外国の法制度 ○犯罪被害者等早期援助団体 ○刑事手続きの流れと被害者の関わり	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室 人権啓発センター
262	<b>民間被害者 支援団体における 支援員養成研修 初級編 基本的な法律と制度 (2)</b>  研修用教材 64分	DV・児童虐待等の被害者に関する関連法や被害者救済・支援制度等について説明します。  ○社会保障・福祉制度 ○女性・児童等の関連法・制度 ○DV・児童虐待等の「家庭内犯罪」と被害者救済・支援制度 ○性暴力・ストーカー・セクハラ被害、人身売買と被害者支援制度	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室 人権啓発センター
263	<b>民間被害者 支援団体における 支援員養成研修 初級編 支援に関わる機関・ 団体の種類と役割 (1)</b>  研修用教材 96分	犯罪被害者支援に関わる機関・団体の役割について、それぞれの専門家や担当者が説明します。  ○被害者支援における警察の役割 ○被害者支援における司法機関・司法関係者の種類と役割 ○被害者支援における保健医療機関の種類と役割 ○被害者支援における社会福祉機関の種類と役割 ○被害者支援におけるその他の機関・団体の種類と役割	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室 人権啓発センター

## (4) 啓発資料《人権課題別一覧》



番号	タイトル(題名)・ジャンル・時間	内容	分野、対象、制作年度 企画・制作、申し込み先
264	<b>民間被害者 支援団体における 支援員養成研修 初級編</b> 支援に関わる機関・ 団体の種類と役割 (2)  研修用教材 52分	犯罪被害者支援に関わる行政及び企業の役割について説明します。  ○被害者支援における行政(地方公共団体)の役割 ○被害者支援における企業の役割 ○～被害者支援に関わる方々からのメッセージ～	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室 人権啓発センター
255	<b>民間被害者 支援団体における ボランティア養成研修 入門編</b> 被害者を取りまく 状況を知る  研修用教材 65分	犯罪被害者を取りまく状況について、被害者遺族を主人公にしたドラマを通じ、様々な機関・団体で行われている支援について説明します。  ○犯罪被害の実態 ○被害者の状況(経済・精神)「再び歩む～犯罪被害者になるということ～」(ドラマ・解説) ○被害者支援における連携の重要性	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室 人権啓発センター
256	<b>民間被害者 支援団体における ボランティア養成研修 入門編</b> 法・制度を学ぶ  研修用教材 81分	犯罪被害者等基本法・基本計画、関連法や制度について、弁護士や大学教授等の専門家が説明します。  ○被害者支援の発展 ○被害者支援の意義・必要性 ○犯罪被害者等基本法・犯罪被害者等基本計画の概略 ○関連法・制度 ○諸外国の状況(法制度・システム等) ○経済的支援	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室 人権啓発センター
257	<b>民間被害者 支援団体における ボランティア養成研修 入門編</b> 関係機関における 被害者支援  研修用教材 54分	行政、司法、民間支援団体等の関係機関の役割と支援について説明します。  ○行政・司法における被害者支援 警察、検察庁、裁判所、弁護士、法テラス、矯正・更生保護における被害者支援 ○民間被害者支援団体による被害者支援 全国被害者支援ネットワーク、被害者支援都民センター、全国女性シェルターネット	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室 人権啓発センター
258	<b>民間被害者 支援団体における ボランティア養成研修 入門編</b> 被害者への関わり方  研修用教材 58分	ドラマ等を通じ、二次的被害の具体例を説明し、被害者へのかかわり方について学びます。  ○被害者が受ける二次的被害 二次的被害の具体例1 二次的被害の具体例2 ○被害者への関わり方の留意点	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室 人権啓発センター
259	<b>民間被害者 支援団体における ボランティア養成研修 入門編</b> 各支援団体について知る  研修用教材 18分	NPO法人全国被害者支援ネットワークの富田信穂副理事長が、全国被害者支援ネットワークの倫理綱領の解説を含めて支援者の倫理等について説明します。  ○支援者の倫理	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室 人権啓発センター

番号	タイトル(題名)・ジャンル・時間	内容	分野、対象、制作年度 企画・制作、申し込み先
260	<b>民間被害者 支援団体における ボランティア養成研修 入門編</b> 被害者の声を聞く  研修用教材 48分	3名の犯罪被害者の方が、被害に遭われてからの経験や思いを語ります。  ○被害者の声	<b>犯罪被害者</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			内閣府犯罪被害者等 施策推進室
			人権啓発センター
<b>⑪性的マイノリティ</b>			
3	<b>Coming Out カミング・アウト</b>  ドラマ 108分	東西ドイツ統一前の東ベルリン、若い教員フィリップは同じ学校で働くタニヤと付き合っている。ある日、偶然知り合った19歳のマティアスに運命的な絆を感じ、幼い頃からの同性に対する特別な想いを改めて自覚する。一方、フィリップを愛するタニヤは妊娠、心配する母親、批判的な同僚…。個人的感情と職業的立場における理性の狭間で自問自答するフィリップがたどり着いた結論とは…？	<b>性的マイノリティ</b>
			<b>高校生～</b>
			平成元年度
			(財)人権教育啓発推進センター
			人権啓発センター
<b>⑫インターネットによる人権侵害</b>			
239	<b>あの空の向こうに</b>  ドラマ 38分	私たちが普段何気なく使っているケータイやインターネットが、ある日突然「凶器」に変わってしまう。ケータイやインターネットによる人権侵害は、いつ、だれの身に起きても不思議ではない深刻な問題です。  文明の利器を凶器に変えるのも、傷ついた心を癒すのも「人」なのです。本当の意味での心のつながりとはどういうことかを見つめ直し、お互いに「思い」を交わし、心の寄り添うようなコミュニケーションを図ることの大切さと家庭の果たす役割にも気づかせます。  (兵庫県、(財)兵庫県人権啓発協会の企画作品)	<b>ケータイ・ネット社会</b>
			<b>中学生～</b>
			平成21年度
			東映(株)
			人権啓発センター
241	<b>声を聞かせて</b>  アニメーション 40分	今や携帯電話は現代の生活には切っても切れないものになってしまいました。その中で、いろいろな犯罪などに悪用されています。この物語は主人公「優衣」という一人の女子高校生が念願だった携帯電話を入手し学校裏サイト(インターネット掲示板)で傷つき、そして真の友人・両親の愛を知っていく過程を描いた人権啓発アニメーションです。  (北九州市などの企画作品)	<b>子どものケータイ・同和問題</b>
			<b>高校生～</b>
			平成20年度
			東映(株)
			人権啓発センター
252	<b>ネットいじめから 子どもを守る</b>  ドラマ 27分	インターネット特有の陰湿ないじめが今、子供たちの間で急速に広がっている。次々に映し出される学校裏サイトや誹謗中傷の言葉が書かれた携帯メールの画面…。ネットいじめから子供を守るには、どうすればよいのか。ドラマ形式で再現した、ある中学生のケースを基に検証していく。	<b>ネットいじめ</b>
			<b>指導者向け</b>
			平成22年度
			(株)映学社
			人権啓発センター



## (4) 啓発資材《人権課題別一覧》

DVD 

番号	タイトル(題名)・ジャンル・時間	内容	分野、対象、制作年度 企画・制作、申し込み先
253	ネットいじめ ひとりで悩まない ドラマ 23分	<p>中学2年生の美咲は、初めて携帯電話を買ってもらって大喜び。親友の綾や由衣と、楽しく携帯メールで会話する毎日が始まる。</p> <p>そんなある日、ちょっとした誤解から綾の機嫌を損ねてしまう美咲。メールで謝ってみたけれど、綾からの返事は来ない…。そんな美咲を、さらに落ち込ませる事件が起こった。美咲の携帯に見知らぬ男性たちから不審なメールが次々と送られてきたのだ。美咲はネットいじめにあり、学校へ行っても級友たちに無視され、親にも相談できず、とうとう学校を休んでしまう…。</p>	ネットいじめ
			中学生
			平成22年度
			(株)映学社 人権啓発センター
23	夕映えのみち ドラマ 38分	<p>友人の絵が入選したことをねたんだ主人公は、インターネット掲示板に友人の悪口を書き込んだために、学校中にいじめが広がってしまった…。</p>	いじめ・インターネット
			高校生～
			平成19年度
			兵庫県、 (財)兵庫県人権啓発協会 人権啓発センター
⑬北朝鮮による拉致問題			
22	めぐみ アニメーション 25分	<p>昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いたドキュメンタリー・アニメです。</p>	北朝鮮による拉致問題
			小学生～
			平成20年度
			政府拉致問題対策本部 人権教育課